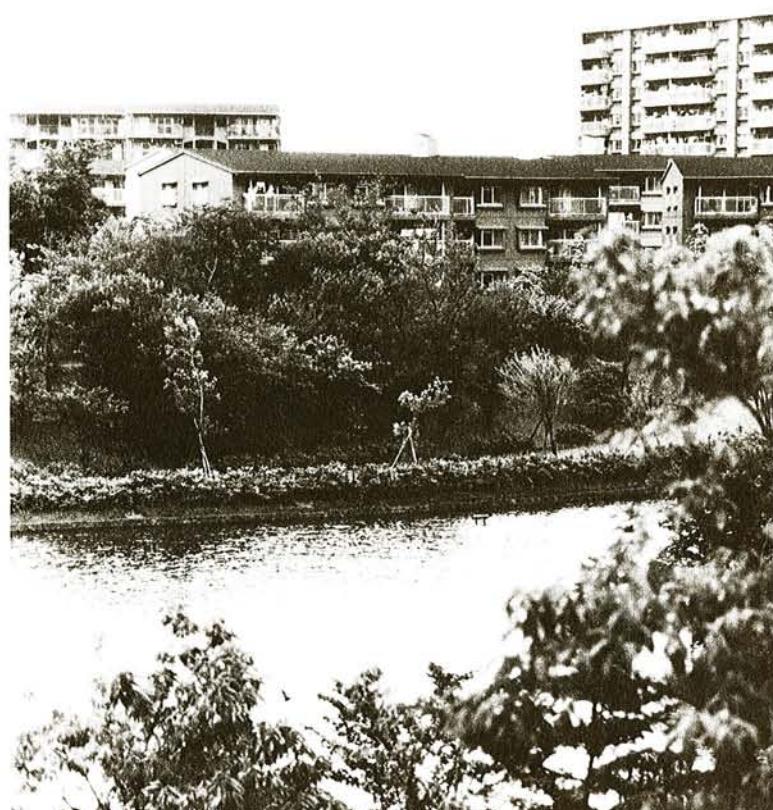


# フランゴ

(仮称)

昭和62年6月1日  
 発行人  
 莳田南小学校区地域連絡会(会長 三村 信)  
 編集  
 〒227 横浜市緑区荏田町  
 1236 高野企画印刷社内  
 フラミンゴ(仮)編集室  
 連絡先 045(941)7454山田



五月月中旬の鴨池公園の朝。新緑の中へ一面にエゴノキの花が散りしいで、さながら雪が降ったよう。耳を澄ませばキジの声。

週休二日制を採用する企業が多くなったとはいえ、世は円高不況。男

たちは相変わらずセブンイレブン体制を強いられて、自分の「まち」は寝ぐらとしてしか意味がない。ともすれば「まち」で暮らしているのは女と子どもと老人だけに…。

でも、私たちのまちはそれとは少

## 『フランゴ』(仮称)ってなに?

し違っていると思います。

昭和五十八年から港北ニュータウンの新しいまちとしてスタートした

荏田南地域。

「これから育つできた

まちにはそれだけいろいろな可

能性がつまっている」と、私たちは、

自分たちが住むにふさわしいまちを

夢に描いて、新しいスタイルでの自治

会・町内会を運営してきました。

荏田南小学校区地域連絡会」という

この会は、私たちのまちをますます

楽しく、住みやすいまちにしようと、

荏田南小学校の学区内にある自治

会・町内会・PTAが横に手をつな

いだ会です。

『フランゴ』(仮)

この会の会報として誕生しましたけ

れども、私たちのまちの会報ならば、

まちの、面白い、ためになるわくわ

く情報を発信していく紙面づくりを

考えています。この荏田の地域はも

とより、港北ニュータウンや横浜市

全体に目を向けながら、新しいスタ

イルのミニコミを目指していく。

この平和な素晴らしい町を、さら

に前進させる為に、みんなで「少し

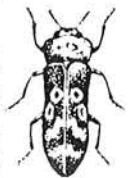
ずつの汗と少しずつの時間」を出し

あおうではありませんか。

これからも『フランゴ』(仮)をよろしくお願ひします。



# 荏田むかし・むかし



あんなこと  
こんなこと

## 連絡会だより

◆路線バス対策協議会

(事務局長 中田 博・かしの木台)  
五月二十三日、会合が開かれ、N

T内のバスの増発やバス停の移設等について話しました。

◆夏まつり実行委員会

◆昭和六十二年度の本会の役員および予算が四月二十六日の会合できました。

【都築地区センター】  
ボランティアグループへのお誘い

■ピノキオ ■ 木を素材にパズル、

自動車等ぬくもりのあるおもちゃを作製。初心者でもOK! ◇活動日】毎月第二、三、四金曜日午前十時～十時半 ◇指導】荒尾先生(東京農大)

■あじさい ■ 身近にある布、ひも、ボタン等を使ってやわらかで安全な

オモチャ、絵本を作製。夢のある作業。◇活動日】毎月第二、第四金曜日午前十時～十二時(九月に「布・木のおもちゃ教室」を予定) ◇問合せ】センター(九四一)八三八〇

くろがね青少年野外活動センター

◆事務局の編成は次のとおりです。

・顧問 志村 正雄(二丁目)  
青木 公雄(五丁目)  
・会長 三村 信  
・副会長 小平 定正  
・文化部長 水戸 泉  
・体育部長 手塚 正義  
・書記 山下泰一郎(一丁目)  
・会計 岡本みどり(かしの木)

◆運動公園運営協議会  
(事務局長 未定)  
昭和六十二年度未整備が決定。施設については市ヘリクエストを出す予定です。

◆図書特別整理のため休館 ◇六月二十二日～七月六日まで(※港北図書館は六月九日～二十二日まで)

子供連れ昆虫採集を兼ねながら港北区から緑区にまたがる広大な丘陵地帯を随分歩き回った。山は樹木が深く、昆虫鳥類も豊富で足許からキジが飛立つのに何度も驚かされた。

『港北ニュータウン』という事業等を聞かされた時はこの自然が失われるのかと思うとやりきれない気持ちがした。しかし今港北ニュータウンという素晴らしい街ができ上った。当然の事ながら新住民が増えている。このスペースではこれから『歴史を調査する』などという堅苦しさではなく少しづつ古い事柄などを伝えて見たいと思っています。それは地元の人達と新しく住みつく人達との無言の交流にもなるだろうし、私達も改めて『温故知新』という言葉をかみしめてみたいような気がするからです。少し期待下さい。

■図書特別整理のため休館 ◇六月二十二日～七月六日まで(※港北図書館は六月九日～二十二日まで)  
電話(九〇一)一二二五

荏田南二丁目 (岡村 孝)  
大丸 荘田南二丁目 (佐通 秀男)  
荏田南三丁目 (城所 辰男)  
荏田南小PTA (柴田 信)  
荏田南中PTA (重田野 吉子)  
弘和吉子)

### 昭和62年度 予算(62.4.1～63.3.30)

A. 収入の部		B. 支出の部		
項目	口数	振出額	項目	全額
(概算全収入)		円	(概算全支)	円
荏田南一丁目自会	80	19,200	文化活動費	30,000
かしの木台ハイツ自会	309	74,160	体育活動費	30,000
かしの木台ハイツ自会	266	63,840	路線バス対策協議会	35,000
桜か丘ハイツ自会	220	6,000	Q1つり実行委員会	5,000
大丸自会	60	14,000	運動公園運営協議会	10,000
荏田南二丁目自会	150	38,000	広報活動費	8,000
荏田南三丁目自会	120	30,000	事務局運営費	4,000
(前年度残高)			手帳費	2,600
合計	1,205	297,600	合計	297,600

(備考)

- 1) 収入の部: 桜か丘ハイツ自会、荏田南二丁目自会の振出額には、将来の増加口数分を含んでいます。
- 2) 保険の支支つり実行委員会の資本は地域連絡会が取扱する。
- 3) 各自会は1戸あたり20円を5月、11月に2ヶ月分ずつ提出する。
- 4) 他に夏まつり費金が381,849円あります。